

会 議 記 録

会 議 名	第 2 回本町踏切渋滞等対策検討委員会
開 催 日 時	平成 28 年 2 月 12 日 (金) 午後 2 時～午後 3 時
開 催 場 所	ルポール讃岐 大ホール
議 事	本町踏切の暫定整備検討案について
公 開 の 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上 記 理 由	—
出 席 委 員	紀伊会長、宮崎委員、安藤委員、秋山委員（代理：曾我部課長補佐）、川崎委員（代理：山岡道路調査課長）、清原委員、今田委員、渡田委員、木村委員
欠 席 委 員	岡田委員
オブザーバー	—
傍 聴 者	1 人 (定員 10 人)
担 当 課 及 連 絡 先	香川県 土木部 都市計画課 TEL 087-832-3558 、 FAX 087-806-0222 高松市 都市整備局 都市計画課 TEL 087-839-2455 、 FAX 087-839-2452

会議の経過及び結果

会議を開催し、次の議事について審議し、下記の結果となった。

- (1) 会議の公開・非公開について
会議は公開と決定した。
- (2) 議事（本町踏切の暫定整備検討案について）
事務局より議事内容について説明。

【主な質疑・意見等】

(委員)

第 1 案の信号機の導入案については、今よりもかなり通行制限がかかり、交通渋滞に解消に寄与しないことから、検討案から除外した方がいいのではないのか。

第 2 案、第 3 案の南北の通行を遮断するという形から、合意形成等が得られるかというところが大きな課題となる。

(委員)

本町踏切では、遮断機に車両が接触して運行を止める踏切支障事故が年間 10 件程度発生しており、踏切の安全対策としては、踏切幅員が狭いことが望ましい。

(委員)

第 4 案については、現状から、交通の円滑化を優先して、形状を変更しているが、スピードが増すと、一旦停止違反など、事故が増加しないかという課題があり、安全対策としては、第 2、3 案が望ましい。

(委員)

暫定整備としても、安全性を第一に考えていく必要があるが、費用面についても十分に検討されたい。

会議の経過及び結果

(委員)

高松海岸線（東西方向）の渋滞緩和のためにフェリー通り（南北方向）を通行規制することで、近隣の方の利便性が損なわれることには、慎重な対応が必要である。

(委員)

第2、3案について、通行規制の合意形成を図る必要があるが、近隣住民以外にも、道路利用者等の関係者にも合意形成を図る必要があるのではないのか。

(委員長)

本町踏切の暫定整備検討案について、皆さまからの意見を踏まえ、修正等の作業を進めることでよろしいか。

(3) 今後のスケジュールについて

今回の意見を基に、暫定整備検討案を修正し、次回委員会に諮る。

開催時期は、4月下旬頃を予定。